

平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要(平成22年度成果報告)

(とりまとめ団体名 : 一般社団法人
工務店サポートセンター)

事業者名: エコワークス株式会社

展示住宅等の建設地住所: 福岡県大野城市南大利1-1-1 ヒット大野城住宅展示場内

事業者連絡先: 092-404-9200(福岡事務所)

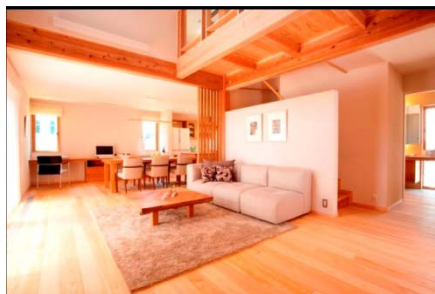
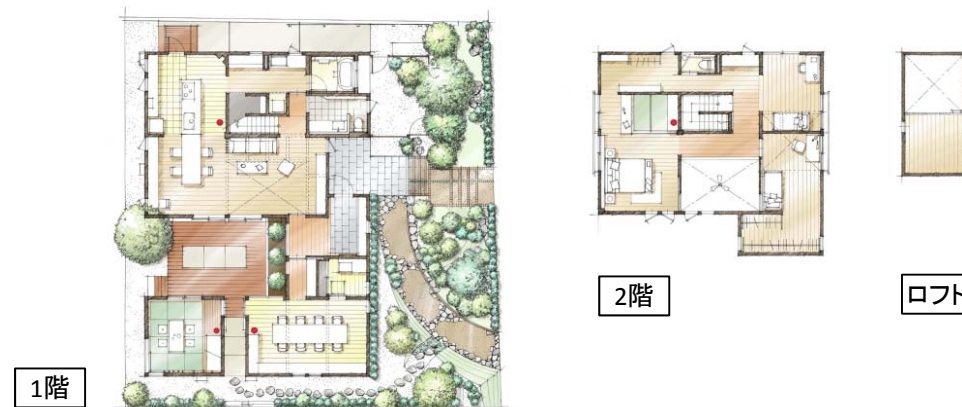
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費: 4,584万円(うち補助金2,075万円)

基本性能等の基準: ①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修



<展示住宅・生活体験施設の平面図>



<展示住宅等の仕様等>

①床面積: (1階) 125.02㎡、(2階) 83.98㎡

②外観

[屋根] ガルバリウム鋼板

[外壁] そとん壁

③構造 耐震等級3 耐風等級2

[土 台] 桧/148角

[通し柱] 桧/150角

[管 柱] 杉/120角

[横架材] 杉/103~120×103~360

④断熱性能 Q値1.9相当

住宅事業建築主の判断基準
断熱性能区分(オ)

[天井] グラスウール10k 200mm

[壁] セルローズファイバー 120mm

[基礎] 押出法* リスレンフォーム3種b 50mm

⑤展示期間: 平成21年9月~平成26年8月



<展示住宅・生活体験施設の特徴>

①自然素材でつくる(九州産天然乾燥無垢材、無染土・無着色の減農薬い草畳、珪藻土・和紙)
自然の恵みをふんだんに活かした人と地球に優しい住まい。「持続可能な森林から産出される森林認証材」をはじめ、可能な限り天然素材の建材を使用。

②自然エネルギーで快適で暮らす(OMソーラー、太陽光発電、風力発電、地冷熱探涼換気)
快適で省エネルギーな暮らしができるエコハウジングの実現には、自然エネルギーの最大限の活用が大きなポイント。太陽や風、地熱も、大切なエネルギー源として利用。

③太陽と風を上手に取り込む建築的手法(LOW-Eガラス、採風窓)
太陽と風などを上手に利用するには、さまざまな機器システムの活用と共に、建築的手法による工夫が重要。本展示モデルでは、この自然力を生かすためのさまざまな工夫を活かして設計を実践。

<平成22年度の成果>

①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月~平成23年3月): 956 組

②来場者又は生活体験者の主な声

○子供がアレルギーや喘息持ちなので自然素材の家を建てたくて来場しました。

○日射遮蔽、風力発電、雨水タンクなどの建築的工夫に共感しました。

○阪神淡路大震災の体験から耐震性能が高い住宅を希望し来場しました。